



ISSN 1882-4218

目次

ニューズレター発刊に寄せて・地域研究と地域連携活動の拠点	1
2006年度 事業活動報告 まちなかラボの紹介	2
2006年度 公開講座実施報告	3
2007年度 公開講座日程	4

ニューズレター発刊に寄せて

青森公立大学 学長 佐々木 恒男

大学、とりわけ地方に位置する大学の重要な使命の一つは、その所在地への直接的な貢献である。このことは、苦しい財政状況のなかで、多額の公費で運営される国公立大学にあつては、なおさらのことである。

中央と比べて、地方はヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源の圧倒的な格差に喘いでいる。高齢化と少子化が急速に同時並行で進行する地方にあつて、大学こそ、その対策に手を貸せる知財の集積場である。大学はその知的財産を地域社会に還元することによって、はじめてその存在を認められる。

青森公立大学で、このような役割を担っているのがアウガに設けた多目的サテライト「まちなかラボ」と地域研究センターである。「まちなかラボ」を足場に、センターは公立大学と地域社会とを結び、地域のニーズに応えられるように、その活動を研究だけではなく、各種教育や企業相談、起業支援にまで広げ、地域の市民や団体、行政へのサービス提供に備えている。地域の方々が、このセンターを十二分に活用されるのを願って止まない。



地域研究と地域連携活動の拠点

地域研究センター長 佐々木 俊介

地域研究センターは大学と地域社会をつなぐパイプ役であり、地域の再生、活性化のための研究を基礎としながら、積極的な実践活動や内外への情報発信を進めて行く拠点である。このセンターでは、日常活動を担当する専任研究員以外のほとんどの研究員が、学部や大学院の教員を兼務している。そのため大学の知的財産の効果的な活用と教育、研究を通じて次代の地域を担う人材の育成を、センターの活動と連携させて行うことができるという特徴がある。センターの活動は、「研究」「教育」「コンサルテーション」「インキュベーション」が4本柱である。「研究」は広域的な地域研究の拠点や市民、企業、行政との共同研究の場となることを目指し、「教育」は地域社会の幅広い年齢層や職業の方々の学びに貢献したいと考えている。「コンサルテーション」は、地域の諸活動への情報提供や助言活動を、「インキュベーション」は、地域社会に今もっとも必要とされる新しい活力・事業や活動の誕生に、多角的な視点から支援、協力していくことを目指している。

青森駅前の再開発ビル「アウガ」の中にある本学の多目的サテライト「まちなかラボ」を拠点とした情報発信や実践活動と、大学にあるセンター本部での基礎的研究や継続的活動と、2拠点体制で活動して行くこととしている。

この度、発刊することになったニューズレターは、センターの情報発信の範囲をさらに広げることと、紙面を通じて読者の皆様との情報交流を進めることを目指している。年2回の発行であるが、皆様からのご意見、ご提言も頂きながら、活動や紙面の充実を図って行きたいと考えている。



2006年度 事業活動報告

青森公立大学地域研究センター（以下、センター）は、「地域社会への知的財産の還元」を使命とし、より具体的には、「研究」分野では、センター独自の自主研究の他、自治体、地元企業との共同研究、産学官連携を、「コンサルティング」「インキュベーション」分野では中小企業、自治体への助言や支援、調査事業への協力を行っています。また、「教育分野」では、外部団体との共同企画による研修、本学の各種公開講座について取り組んでおります。

【研究分野（受託、共同研究含む）】

- ・自治体職員、団体職員対象の継続的な研修及び研究（青森県・東北自治研修所・香川県・福島市）
- ・県内製造業の現状と課題についてアンケート調査・分析（製造業の振興策について提言。記者発表）
- ・下北航路（青森ー脇野沢・佐井間）の活用に向けた（産学官提携による）調査
- ・青森商工会議所「中小企業におけるITの利活用に関する調査」（受託研究）
- ・JAPANブランド育成支援事業プロジェクトの総合コーディネイト
- ・青森市観光課「まちなか散策事業」アンケート調査への支援
- ・青森りんごのロシア市場での販売・市場調査

【教育分野】

- ・「情報セキュリティビジネス研修」（技術マネージャーコース全6回、事業プランナーコース）
- ・NPO推進青森会議主催の研修講師

【コンサルティング、インキュベーション分野】

- ・青森県企画政策部 相談
- ・JAPANブランド育成支援事業に関するコンサルティング（津軽塗）
- ・自治体プロジェクトへの参加・コンサルティング
- ・県内中小企業数社に対する経営相談

2006年度 自主研究・受託研究実績

自主研究

地域経済分析システム整備
地域資源の企業化研究
地域研究センター情報発信事業

受託研究

地域雇用機会増大促進支援事業
（情報セキュリティ人材と地域ビジネス開発支援）

2007年度 自主研究・受託研究

自主研究

地域産業の市場開拓における産学官連携
地域経済分析システム整備
映像による地域ハイブリッドコンテンツ
地域研究センター情報発信事業

受託研究

「津軽・岩木リゾート地域」の今後のあり方に関する調査研究
弘前ユビキタス観光ナビシステム調査研究
地域ICT支援プロジェクト事業

青森公立大学『まちなカラボ』の紹介

青森公立大学まちなカラボは、本学の多目的サテライトとして、以下のよう活動を行っています。

- ①地域社会を担う人材を育成するために、青森公立大学の学生たちを地域の現場に送り出し、学ばせるための活動拠点です。
- ②地域の諸問題に関する調査研究の場所として、また、地域の皆様の活動について情報提供を行い、相談を受け付けています。
- ③地域の皆様に青森公立大学を知っていただくための情報コーナーや、受験・進学相談窓口を設けています。（大学資料の配布、閲覧）
- ④地域の皆様と共同研究、公開講座、研修事業を実施する地域社会との交流拠点です。

まちなカラボには、本学の地域研究センター研究員が交代勤務しています。本学の教職員、学生とともに、地域社会に関する研究、各種プロジェクトを行う際のディスカッションの場、地域振興、産学官連携に関する相談窓口としてご利用ください。



多目的スペース 学部・大学院の講義、市民の方々との共同研究、少人数の公開講座や研修の際の会場などに使用しています。



会議室 本学教員と市民の方々、官公庁の方々との共同研究、企業の方々との経営相談などの会場として、ご利用いただけます。



情報・パンフレットコーナー 青森公立大学関連記事、地域研究センター研究員の様々な活動を紹介しています。

〒030-0801

青森市新町1-3-7 青森駅前再開発ビル アウガ6階
電話 017-718-7025 FAX 017-776-2082

E-mail: lab@bb.nebuta.ac.jp

<http://www.nebuta.ac.jp/machinaka-lab/index.html>

開設時間 13:00~21:00

（年末年始、アウガ全館休館日、5~8階公共施設休館日は、休業いたします。）

2006年度 公開講座 実施報告

大学院公開セミナー 『現代経営経済の課題』

本学経営経済学研究科（大学院）の教員が、これからの企業経営や地域経済について分かりやすく講義しました。



- | | | |
|--------------------------|----|-------|
| 第1回 「市場経済下の農業—明日の繁栄に向けて」 | 講師 | 河野 秀孝 |
| 第2回 「持続可能な年金制度をさぐる」 | 講師 | 大矢 奈美 |
| 第3回 「実証的経済研究の新動向について」 | 講師 | 松田 芳郎 |
| 第4回 「多国籍経営上の文化間相違問題」 | 講師 | 丹野 大 |
| 第5回 「市場・顧客から始まる経営成功法」 | 講師 | 小坂 恕 |
| 第6回 「企業継続能力監査と倒産予測モデル」 | 講師 | 及川 拓也 |

コンピュータ・ワールドへの招待

小学6年生以上の方を対象とした初歩的なパソコン操作の実習をしました。

- 第1～3回 文書編集ソフトと日本語操作
 第4～6回 電子掲示板・電子メール
 第7～8回 作図ツール
 講師 田中 寛、大窪 嘉壽、阿美 静壽、神山 博

情報セキュリティビジネス研修

情報化社会における新しい事業についての研修を行いました。

- ◎ 技術マネージャーコース
 高度化する侵害技術に対抗できる技術マネージャー育成。
 第1回 「情報セキュリティ概要・情報セキュリティマネジメント」
 第2回 「ネットワークセキュリティ」
 第3回 「アプリケーションセキュリティ」
 第4回 「OSセキュリティ」
 第5回 「侵入検知」
 第6回 「ウイルス」
 ◎ 事業プランナーコース
 情報セキュリティを提供できる事業プランナーの育成。
 第1回 「情報セキュリティビジネスを取り巻く環境」
 第2回 「情報セキュリティの『人的・物理的』対策」
 第3回 「情報セキュリティの『監査』」
 第4回 「情報セキュリティの『リスクアセスメント』」
 主催 青森地域雇用機会増大促進協議会

地域情報発信塾2006

情報化が進む中で、価値のある情報とは何か、いかに情報を収集・整理・発信するかについての基礎、コンテンツの作成からWEBサイトの作成までの一連のプロセスを体験的に学びました。

- 第1回 イントロダクション:世界に情報発信!その仕組みと舞台裏
 第2～4回 コンテンツ作成①～③
 第5回 ホームページの作成:ソフトウェアの基本操作
 第6～8回 ホームページの作成:ホームページの構成・作成
 第9回 修了式
 講師 志賀 敏宏、生田 泰亮



地域みらい塾市民起業セミナー

青森公立大学の教員が、毎回、実際に起業した方々をゲストにお迎えし、様々な苦労や体験談をうかがいながら、市民起業の魅力について探りました。



- 第1回 『『市民起業』の魅力に迫る
 王道連鎖とバランス追求のネット通販』
 ゲストスピーカー 田中 愛芸
 コーディネーター 志賀 敏宏
 第2回 「やってみよう!市民起業:市民起業と口コミマーケティング」
 ゲストスピーカー 澤谷久美子、蒔苗 正子
 コーディネーター 福士 隆三
 第3回 「やってみよう!市民起業:地域情報ビジネスの実際」
 ゲストスピーカー 伊藤 龍一
 コーディネーター 香取 薫
 第4回 「市民起業の実践的スキル:あなたも、起業できる!そのいろいろな事業形態」
 ゲストスピーカー 大沢 英夫
 コーディネーター 佐々木 俊介
 第5回 「NPO・企業・行政との協働:市民起業の資源活用術」
 ゲストスピーカー 三上 亨
 コーディネーター 遠藤 哲哉

青森を築いた先人たち～産業編～

郷土が生んだ先人たちの業績を、地元の立場からとらえなおし、産業編と題して、主に経営経済分野に焦点を当て、地域政策の意義について、考えました。

- 講師 山本 恭逸 司会 谷口 佳子
 第1回 「ディーラーによる教習所設置」
 第2回 「業務用食品開発と青森の水産業」
 第3回 「青森ヒバとその関連産業のあゆみ」

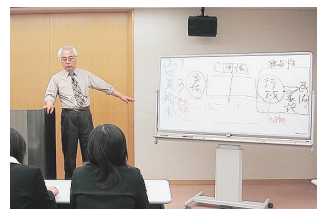
ウィークエンド・コンファレンス2006 トップマネジメントセミナー新しい『公』を構想する

地域のトップマネジメント層を対象として、現代社会の重要課題をとりあげ問題提起と意見交換を行いました。

- 第1回 「地域づくりにおける担い手と『公』の再構築」
 講師 佐々木俊介
 第2回 「高度情報化社会における『公』への新しい期待」
 講師 志賀 敏宏
 第3回 「『公』の領域の再構築」
 講師 天野 巡一
 第4回 「地域の自立と新しい公共の可能性」
 講師 阿波田禾積
 第5回 「新しい『公』と対話空間の創出」
 講師 遠藤 哲哉
 第6回 「『公と私』の思想—新しい『公』のために」
 講師 村田 晴夫



主 催 財団法人 青森学術文化振興財団
 共 催 青森公立大学 地域研究センター



2007年度 公開講座日程

◆ 地域情報発信塾2007

- 第1回 9月14日(金)「世界に情報発信! その仕組みと舞台裏」
 第2回 9月21日(金)「ホームページのテーマと構成」
 第3回 9月28日(金)「コンテンツの収集」
 第4回 10月5日(金)「ソフトウェアの基本操作」
 第5回 10月12日(金)「ホームページの構成」
 第6回 10月19日(金)「ホームページのデザイン」
 第7回 10月26日(金)「ホームページの完成、修了式」
- 開催時間 17:30~20:00
 開催場所 アウガ6階 青森公立大学まちなかラボ(第1、2回)
 アウガ4階 青森市情報プラザ市民IT工房(第3~7回)
 講師 志賀 敏宏(青森公立大学教授)
 生田 泰亮(青森公立大学地域研究センター研究員)
 対象 高校生、10人(先着順)

◆ 地域みらい塾 市民起業セミナー

- 第1回 10月4日(木)「不動産事業で起業、そしてIT活用へ」
 ゲストスピーカー 葛西 清光(油川不動産代表)
 コーディネーター 志賀 敏宏(青森公立大学教授)
 第2回 10月11日(木)「起業の成功と失敗を分ける実務ポイント」
 ゲストスピーカー 神 美孝(㈱保険ネットワークセンター青森支店長、NPO推進青森会議理事)
 コーディネーター 佐々木俊介(青森公立大学教授)
 第3回 10月18日(木)「起業の実際~どんなにたいへんなの?」
 ゲストスピーカー 高杉 一史(TIC代表(CEO))
 コーディネーター 香取 薫(青森公立大学教授)
 第4回 10月24日(水)「全国展開を果たした県内のサービス業」
 ゲストスピーカー 小野 宏子(㈱イマージュ常務取締役)
 長谷川 清(地方銀行協会調査部参事)
 コーディネーター 福士 隆三(青森公立大学教授)
 第5回 11月1日(木)「協働の力~地域おこしの連携プレイ」
 ゲストスピーカー 三上 亨(NPO法人グリーンエネルギー青森常務理事事務局長)
 コーディネーター 遠藤 哲哉(青森公立大学教授)
- 開催時間 18:30~20:30
 開催場所 アウガ5階 青森市男女共同参画プラザ研修室
 対象 一般の方、80人程度

◆ 青森を築いた先人たち~産業編~

- 第1回 10月6日(土)「昭和29年商業統計調査からみた青森市の商店街」
 第2回 10月27日(土)「『五所川原商人』の歴史と展開」
 第3回 11月3日(土)「五所川原と木造~ライバル関係のルーツを探る」
- 開催時間 14:00~16:00
 開催場所 青森公立大学
 講師 山本 恭逸(青森公立大学教授)
 司会 谷口 佳子(青森公立大学教授)
 対象 一般の方、100人程度

◆ コンピュータ・ワールドへの招待

- 第1回 9月22日(土)開講式、アンケート
 「文書編集ソフトと日本語操作(1)」
 第2回 9月29日(土)「文書編集ソフトと日本語操作(2)」
 第3回 10月6日(土)「文書編集ソフトと日本語操作(3)」
 第4回 10月13日(土)「電子掲示板・電子メール(1)」
 第5回 10月20日(土)「電子掲示板・電子メール(2)」
 第6回 10月27日(土)「電子掲示板・電子メール(3)」
 第7回 11月3日(土)「作図ツール(1)」
 第8回 11月10日(土)「作図ツール(2)」
 アンケート、修了証書授与式
- 開催時間 自習時間 13:00~14:00
 授業時間 14:00~16:00
 復習時間 16:00~17:00
 ※但し、第1回目は自習時間に開講式、第8回目は復習時間に修了証書授与式を行います。

- 開催場所 青森公立大学 第1実習室
 講師 田中 寛(青森公立大学教授)
 大窪 嘉壽(青森公立大学准教授)
 阿美 静壽(青森公立大学准教授)
 神山 博(青森公立大学准教授)
 対象 小学6年生以上の方、30人
 ※希望者多数の場合は抽選となります。

◆ 大学院公開セミナー「地域の産業・経済とその課題」

- 第1回 9月11日(火)「青森県の産業と経済:現状と課題」
 講師 今 喜典(青森公立大学教授)
 第2回 9月18日(火)「地域の視点から見た雇用問題」
 講師 杉浦 裕晃(青森公立大学准教授)
 第3回 10月9日(火)「『コンパクトシティ青森』を考える」
 講師 山本 恭逸(青森公立大学教授)
 第4回 10月16日(火)「中小企業におけるキャッシュ・フロー経営」
 講師 藤永 弘(青森公立大学教授)
 第5回 10月23日(火)「グローバル競争時代の地域企業の戦略」
 講師 井上隆一郎(青森公立大学教授)
 第6回 10月30日(火)「中小企業と現代マーケティングの潮流」
 講師 趙 佑鎮(青森公立大学准教授)
- 開催時間 18:30~20:30
 開催場所 アウガ5階 青森市男女共同参画プラザ研修室
 対象 一般の方、30人程度

◆ トップマネジメント・セミナー(ウィークエンド・コンファレンス)「青森の地に新しい『公』をいかに形成するか」

- 第1回 10月6日(土)「公共部門の改革と役割の変化」※
 講師 阿波田禾積(青森公立大学教授)
 第2回 10月13日(土)「高度情報化社会における「公」の役割について」
 講師 志賀 敏宏(青森公立大学教授)
 第3回 10月27日(土)「市民の声をいかに「公」に伝えるか」
 講師 小坂 恕(青森公立大学教授)
 第4回 11月8日(木)「公的支援とパートナーシップ」
 講師 香取 薫(青森公立大学教授)
 第5回 11月10日(土)「「公」と「私」の再構築の必要性」
 講師 天野 巡一(青森公立大学教授)
 第6回 11月17日(土)「新しい公の政策課題~ソーシャル・キャピタルとコーチング」
 講師 遠藤 哲哉(青森公立大学教授)
 第7回 11月29日(木)「地域づくりににおける「私」と「公」」
 講師 佐々木 俊介(青森公立大学教授)
 第8回 12月1日(土)「新しい公~物語の構築」
 講師 村田 晴夫(青森公立大学教授)

【第2、5、6、8回】

開催時間 13:30~15:00

開催場所 青森公立大学 大会議室

【第3回】

開催時間 13:30~15:00

開催場所 青森公立大学 国際交流ハウス

【第4、7回】

開催時間 18:00~19:30

開催場所 アウガ5階 青森市男女共同参画プラザ研修室

対象 企業経営者・行政関係者及び一般の方、40人程度

※第1回は日程を延期し、第7回11月29日(木)の後、同会場にて19:30~20:30に開催します。

【公開講座 申込・問い合わせ先】

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4
 青森公立大学 地域研究センター
 電話 017-764-1589
 FAX 017-764-1593
 E-mail kouza@bb.nebuta.ac.jp
 URL <http://www.nebuta.ac.jp/chiken/index.html>